

JR美祿線利用促進協議会

第4回

復旧後の利用促進検討ワーキンググループ

利用促進策の検討

前回WGの振り返り

- 通学、観光、まちづくりの視点から各組が考える利用促進策案について意見交換を行った。
- 通学については、既存の利用促進の強化を図り、高校通学を取り込みながら、通学を考慮した学校統合などについても検討を行う。
- 観光は、アイデアの体系的な整理を行い、利用促進策の内容について議論する。直通列車、観光列車については、観光部署などを交えた検討を行う体制づくりも必要。
- まちづくりは、立地適正化計画、公共施設整備計画と連携する。施設配置についても踏み込んだ検討とする。
- このWGでは、美祢線の利用促進策及びその目標値（期待される効果）を整理し、抜本的な利用促進策を検討し、それを実施するための検討内容を整理する



第4回WGでの検討内容

- ✓ 前回WG結果および提出いただいたワークシートをもとに、通学、観光、まちづくりの視点から方向性、施策、目標値、利用促進策、今後の検討課題を案として埋めた。
- ✓ 議論すべき点を詰める。
- ✓ 平行して、目標値、実現可能性を踏まえ美祢線存続に必要な利用者数を満足する策の絞り込みを行う。

▽整理イメージ

